

決算特別委員会総務文教分科会

令和2年9月11日（金）

時 分～

全員協議会室

1 開議

2 案件

○事務事業評価選定事業の論点整理について

- (1) 移住・定住促進経費
 <移住促進施設事業>
- (2) 文化振興経費
 <かめおか霧の芸術祭に係る経費>
- (3) 生涯学習推進経費
- (4) セーフコミュニティ推進事業経費

3 その他

○審査日程

- ・9月16日（水）10：30～ 所管分調査
 （議会事務局、市長公室、企画管理部）
 ※全体会は10：00から
- ・9月17日（木）10：00～ 所管分調査
 （生涯学習部、総務部・監査委員事務局、会計管理室）
- ・9月18日（金）10：00～ 所管分調査
 （教育部、事務事業評価打ち合わせ）
- ・9月23日（水）10：00～ 事務事業評価、分科会採決
- ・9月24日（木）10：00～ 委員長報告確認
 ※全体会は10：30（予定）から

事務事業評価 論点整理資料

(1) 【移住・定住促進経費】 ≪移住促進施設事業≫															
内 容	<p>○人口減少を食い止め、地域の活力を維持するため、移住・定住者の増加に向けた取り組みを充実させるとともに、移住・定住促進施設の運用を行う。</p> <p>(主な経費)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="text-align: right; width: 20%;">予算額</td> <td style="text-align: right; width: 20%;">決算額</td> </tr> <tr> <td>・ 移住促進施設事業経費</td> <td style="text-align: right;">13,775 千円</td> <td style="text-align: right;">11,759 千円</td> </tr> </table> <p><決算額の主な内容></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">・ 移住・定住促進施設運営委託料</td> <td style="text-align: right; width: 20%;">5,854 千円</td> <td style="text-align: right; width: 20%;">5,830 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 移住・定住促進施設運用促進委託料</td> <td style="text-align: right;">2,000 千円</td> <td style="text-align: right;">990 千円</td> </tr> </table>		予算額	決算額	・ 移住促進施設事業経費	13,775 千円	11,759 千円	・ 移住・定住促進施設運営委託料	5,854 千円	5,830 千円	・ 移住・定住促進施設運用促進委託料	2,000 千円	990 千円		
	予算額	決算額													
・ 移住促進施設事業経費	13,775 千円	11,759 千円													
・ 移住・定住促進施設運営委託料	5,854 千円	5,830 千円													
・ 移住・定住促進施設運用促進委託料	2,000 千円	990 千円													
選 定 理 由	<p>○昨年、所管替えを見据えて廃止と評価したのに、具体的な見通しを持ちながらも継続しているため、毎年、事業内容、実績等を見ていく必要がある。</p> <p>○移住促進の目的に沿って運用されているかを確認したい。</p>														
論 点	<p>○</p> <p>○</p>														
参 考	<p>●平成30年度決算事務事業評価</p> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">移住・定住促進経費（移住促進施設事業）</p> : 【廃止】 <p>(論点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「離れ」にのうみは事業目的に沿った運営になっているか。 ・「離れ」にのうみの今後の方向性は。 <p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状では、「離れ」にのうみの第一の設置目的である、移住者を呼び込み、人口減少を食い止めるという事業目的が達成できていない。 ・「離れ」にのうみを効果的に活用するために、移住促進施設から観光振興施設へと切り替えを図り、指定管理者制度を導入するなど、観光施策の中で稼働率を上げ、シティプロモーションに努められたい。 ・「離れ」にのうみを利用して、移住・定住促進イベントを開催するなど、移住・定住促進事業としても活用を図られたい。 <p>(令和2年1月27日の総務文教常任委員会での所管部答弁)</p> <p>今後数年間は現在の所管で引き続き移住定住施策の充実に取り組み、その実績に鑑みて、観光施設としての所管替えが適切であると判断した場合は、所管替えをしていく。</p>														

事務事業評価 論点整理資料

(2)【セーフコミュニティ推進事業経費】																				
内容	<p>○セーフコミュニティ活動を通じて、外傷予防や安全向上対策を行い、子どもから高齢者まで誰もが安全に安心して暮らせるまちづくりを進める。</p> <p>○セーフコミュニティは、平成30年に日本で初めてとなる3度目の認証を取得、インターナショナルセーフスクールは2度目の認証を取得している。</p> <p>(主な経費)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="width: 20%; text-align: right;">予算額</th> <th style="width: 20%; text-align: right;">決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・セーフコミュニティ推進事業経費</td> <td style="text-align: right;">2,425 千円</td> <td style="text-align: right;">2,178 千円</td> </tr> <tr> <td> 市政アドバイザー報酬</td> <td style="text-align: right;">420 千円</td> <td style="text-align: right;">420 千円</td> </tr> <tr> <td> セーフコミュニティ推進協議会等委員報償</td> <td style="text-align: right;">552 千円</td> <td style="text-align: right;">231 千円</td> </tr> <tr> <td> スポーツ外傷予防講習会講師謝礼</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> <td style="text-align: right;">20 千円</td> </tr> <tr> <td> 救急搬送データ分析業務委託</td> <td style="text-align: right;">500 千円</td> <td style="text-align: right;">495 千円</td> </tr> </tbody> </table>		予算額	決算額	・セーフコミュニティ推進事業経費	2,425 千円	2,178 千円	市政アドバイザー報酬	420 千円	420 千円	セーフコミュニティ推進協議会等委員報償	552 千円	231 千円	スポーツ外傷予防講習会講師謝礼	0 千円	20 千円	救急搬送データ分析業務委託	500 千円	495 千円	
	予算額	決算額																		
・セーフコミュニティ推進事業経費	2,425 千円	2,178 千円																		
市政アドバイザー報酬	420 千円	420 千円																		
セーフコミュニティ推進協議会等委員報償	552 千円	231 千円																		
スポーツ外傷予防講習会講師謝礼	0 千円	20 千円																		
救急搬送データ分析業務委託	500 千円	495 千円																		
選定理由	<p>○亀岡独自でセーフコミュニティ亀岡版を作り、進めていくべきではないか。</p> <p>○昨年の評価で縮小となったので、アドバイザー報酬などを見直すべきではないか。</p> <p>○自転車事故が多く、セーフコミュニティの趣旨にあったまちづくりができていないのではないか。</p>																			
論点	<p>○</p> <p>○</p>																			
参考	<p>●平成30年度決算事務事業評価</p> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">セーフコミュニティ推進事業経費</p> :【見直しの上縮小】 <p>(論点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り組みの広がりや成果の関連は。 ・明確な数値目標と達成度は。 ・セーフコミュニティの貢献度は。 <p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認証取得に固執することなく、安心・安全に対する市民意識を高めていくための具体的な取り組みを進められたい。 <p>(令和2年3月11日予算特別委員会分科会での所管部答弁)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セーフコミュニティ本体の認証については、認証自体は次の年度となっていることから、令和2年度は、いままで積み上げてきた取組を継続して進めることとし、対策委員会の皆様方とともに、安全安心の取組を進め、市民意識を高めるための広報などにも努める。 																			

●平成28年度決算事務事業評価

セーフコミュニティ推進事業経費：【見直しの上継続】

(論点)

- ・事業を実施していく上で、経常的に必要な経費は。
- ・ISSの他の小学校への波及効果は。
- ・SCとISSの認証取得についての基本的な考え方は。

(意見)

- ・セーフコミュニティに対する市民の認知度が低い状況を踏まえ、親しみやすい名称の工夫も含めて、その改善を図られたい。
- ・インターナショナルセーフスクール（ISS）において、曾我部小学校における取組みを、教育委員会との連携も図る中で、市内の全小・中学校に広げていくべきである。
- ・曾我部小学校以外の学校においても、ケガ等のデータの収集に努められ、その比較により、事業効果の検証をされたい。
- ・認証取得に関わらず、これまでの取組みのノウハウを生かし、亀岡市の独自施策も含めて、安全・安心の取組みのさらなる充実を図られたい。 ”

●平成22年度決算事務事業評価

セーフコミュニティ推進事業経費：【拡充】

(意見)

- ・第4次亀岡市総合計画における目指す都市像にも掲げられており、市の最重点施策として取組まれている事業である。今回の東日本大震災の教訓からもわかるように安全安心のまちづくりに向けて一層の取組みを強化すべきと考える。

しかし、現状は、自殺、少年犯罪、交通事故等の発生件数は増えている状況であり、篠町や川東5町の取組みをもっと解りやすく、全市的な取組みに広げることが必要である。そのためにも、直接担当部署のみでなく、庁内の関係各課の連携を強化し、取組みを進められたい。

事業が全市的に広がり、市民への浸透が図られ、平成25年度の再認証につながるよう、更なる努力を期待するものである。

●平成28年度決算事務事業評価

セーフコミュニティ推進事業経費：【見直しの上継続】

(論点)

- ・事業を実施していく上で、経常的に必要な経費は。
- ・I S Sの他の小学校への波及効果は。
- ・S CとI S Sの認証取得についての基本的な考え方は。

(意見)

- ・セーフコミュニティに対する市民の認知度が低い状況を踏まえ、親しみやすい名称の工夫も含めて、その改善を図られたい。
- ・インターナショナルセーフスクール（I S S）において、曾我部小学校における取組みを、教育委員会との連携も図る中で、市内の全小・中学校に広げていくべきである。
- ・曾我部小学校以外の学校においても、ケガ等のデータの収集に努められ、その比較により、事業効果の検証をされたい。
- ・認証取得に関わらず、これまでの取組みのノウハウを生かし、亀岡市の独自施策も含めて、安全・安心の取組みのさらなる充実を図られたい。 ”

●平成22年度決算事務事業評価

セーフコミュニティ推進事業経費：【拡充】

(意見)

- ・第4次亀岡市総合計画における目指す都市像にも掲げられており、市の最重点施策として取組まれている事業である。今回の東日本大震災の教訓からもわかるように安全安心のまちづくりに向けて一層の取組みを強化すべきと考える。

しかし、現状は、自殺、少年犯罪、交通事故等の発生件数は増えている状況であり、篠町や川東5町の取組みをもっと解りやすく、全市的な取組みに広げることが必要である。そのためにも、直接担当部署のみでなく、庁内の関係各課の連携を強化し、取組みを進められたい。

事業が全市的に広がり、市民への浸透が図られ、平成25年度の再認証につながるよう、更なる努力を期待するものである。

事務事業評価 論点整理資料

(3) 【生涯学習推進経費】								
内容	<p>○生涯学習のまちづくりを推進するため、「新亀岡市生涯学習推進基本計画」に基づき、各種事業を実施する。</p> <p>また、(公財)生涯学習かめおか財団を指定管理者として、ガレリアかめおかの管理運営、学習機会の提供事業等を行う。</p>							
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">予算額</td> <td style="text-align: right;">決算額</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・ 生涯学習推進経費</td> <td style="text-align: right;">295,046 千円</td> <td style="text-align: right;">413,982 千円</td> </tr> </table>		予算額	決算額	・ 生涯学習推進経費	295,046 千円	413,982 千円	
	予算額	決算額						
・ 生涯学習推進経費	295,046 千円	413,982 千円						
	<p>(主な経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガレリアかめおか指定管理料 207,251 千円 207,251 千円 ・ 生涯学習かめおか財団補助金 (財団運営補助金) 70,000 千円 71,286 千円 ・ 生涯学習賞経費 2,900 千円 2,196 千円 ・ 俳句事業経費 1,338 千円 1,330 千円 ・ 梅岩の里生誕地整備実行委員会補助金 8,024 千円 7,386 千円 ・ 生涯学習振興基金積立金 116,780 千円 							
選 定 理 由	<p>○ガレリアかめおかの収支について、修繕などの出ばかり大きくなり、入りが少ないので、細かく指摘する必要がある。</p> <p>○ガレリアかめおかの老朽化に伴う対策、音響の問題など、今後のあり方を考える時期ではないか。</p> <p>○どの事業も、全体的な見直しが必要である。</p>							
論 点	<p>○</p> <p>○</p>							

●平成27年度決算事務事業評価

生涯学習推進経費（財団活動経費、生涯学習賞経費）：【見直しの上継続】

（論点）

- ・類似した事業や参加者の状況に応じて、事業の工夫・見直しはされているか。
- ・事業実施に関わって、参加負担金徴収の検討はされたか。
- ・生涯学習賞の実施により、市民の生涯学習への意識向上や、事業参加につながっているのか。また、今後の方向性は。

（意見）

- ・市民ニーズをしっかりと把握して、生涯学習事業を実施すべきである。
- ・全国各地の生涯学習を通したまちづくりに取り組む市町村振興に寄与するため、本市において生涯学習賞を実施する必要があるのか検討されたい。
- ・財政状況が厳しい中で、生涯学習賞の賞金の額、また、賞金を出すこと自体についても、他の表彰との整合性も考慮する中で、検討されたい。
- ・生涯学習に取り組んでいる市民団体への補助金を充実することにより、地域の文化活動を支えていくべきである。
- ・生涯学習大賞は隔年で表彰されているが、該当者がいない場合は、無理に表彰する必要はない。

参
考

●平成26年度決算事務事業評価

生涯学習推進経費：【継続（改革改善）】

（意見）

- ・今後も継続して生涯学習事業を実施していくため、コスト削減等について、コレージュ・ド・カメオカの見直し、類似した事業の統廃合や、相応の受益者負担を求めるなど、多方面から検討されたい。
- ・生涯学習賞については、費用対効果を勘案し、今後の方向性を検討されたい。

●平成24年度決算事務事業評価

生涯学習かめおか財団活動補助・指定管理事業経費：【継続（改革改善）】

（意見）

- ・ガレリアかめおか地下駐車場への誘導、西側出口の活用を再検討されたい。
- ・道の駅の活性化を図られたい。
- ・人件費の適正化を再検討されたい。

●平成22年度決算事務事業評価

生涯学習かめおか財団活動経費：【改善】

(意見)

- ・多くの市民が利用する施設としての重要性は認めるが、指定管理料をはじめ、修繕料や人件費等の補助金等、維持管理に係る経費は莫大なものとなっている。
- ・あらゆる方向から見直しを図り、施設の有効活用と経費節減がともに図れるよう改善され、財団の運営方法について十分検討されることを指摘し、要望する。

具体的には、

- 1 光熱水費の削減に向けた維持管理方法の見直しをされたい。
- 2 計画性を持って修繕に当たられたい。
- 3 財団自体が収益確保に向けて努力されたい。
- 4 交通のアクセスを考慮し、利用者の利便を図られたい。

●平成21年度決算事務事業評価

ガレリアかめおか管理運営事業：【縮小】

(意見)

- ・多くの市民の利用もあり、生涯学習、市民協働の観点からも必要性はあると認識するが、かなりの経費が一般財源で賄われている状況である。
- ・施設の目的、事業の内容等を改めて見直す中で、出来る限りの経費の縮減を図るべきと考える。しかしながら、縮減がサービス低下につながることはないよう、市民の利便性が十分図られるよう運営面での一層の工夫と努力を期待する。

事務事業評価 論点整理資料

(4)【文化振興経費】《かめおか霧の芸術祭に係る経費》			
内 容	<p>○文化芸術を通じて亀岡の魅力を発信していくとともに、新たな文化資源・観光資源の創出や地域活性化を図る。</p> <p>(主な経費)</p> <p>・かめおか霧の芸術祭に係る経費</p>	<p>予算額</p> <p>12,000 千円</p>	<p>決算額</p> <p>12,000 千円</p>
選 定 理 由	<p>○市民はコロナで大変な中で、わかりにくいこの事業はやめるべきだ。</p> <p>○今、なぜこの事業をするのか。</p> <p>○市が行う事業の方向性が、今のままでいいのか。</p> <p>○今後の方向性を聞いて評価したい。</p>		
論 点	<p>○</p> <p>○</p>		
参 考	<p>(これまで事務事業評価対象事業としての選定なし)</p>		

令和2年9月議会 決算特別委員会総務文教分科会 審査日程案

令和2年9月16日（水） 日程

予定時間	議案番号	会計名等	理事者	備考
10:00～		全体会（決算状況説明） 決算状況説明		
10:30～	第6号	一般会計（議会事務局所管分） ・1款議会費 （歳出歳入一括説明・質疑）	議会事務局	
11:00～	第6号	一般会計（市長公室所管分） ・2款総務費 （歳出歳入一括説明・質疑）	市長公室	
昼休憩				
13:00～	第6号	一般会計（企画管理部所管分） ・2款総務費・12款公債費 （歳出歳入一括説明・質疑）	企画管理部	
(14:30～14:50) 休憩				
14:50～	—	<財政課報告> 健全化判断比率及び資金不足比率の状況	企画管理部 (財政課)	

令和2年9月17日（木） 日程

予定時間	議案番号	会計名等	理事者	備考
10:00～	第6号	一般会計（生涯学習部所管分） ・2款総務費・3款民生費・10款教育費 （歳出歳入一括説明・質疑）	生涯学習部	
昼休憩				
13:00～	第6号	一般会計（総務部・監査委員事務局所管分） ・2款総務費・3款民生費・9款消防費 ・11款災害復旧費 （歳出歳入一括説明・質疑）	総務部 監査委員事務局	
(15:00～15:20) 休憩				
15:20～	第6号	一般会計（会計管理室所管分） ・2款総務費 （歳出歳入一括説明・質疑）	会計管理室	
15:50～	第12号	曾我部山林事業特別会計 （歳出歳入一括説明・質疑）	〃	
16:00～	第16号～ 第45号	各財産区特別会計 （歳出歳入一括説明・質疑）	〃	

令和2年9月18日（金） 日程

予定時間	議案番号	会計名等	理事者	備考
10:00～	第6号	一般会計（教育部所管分） ・10款教育費 （幼稚園費まで歳出・歳入説明・質疑）	教育部	
昼休憩				
13:00～	第6号	一般会計（教育部所管分） ・2款総務費・10款教育費 （社会教育費から歳出・歳入説明・質疑）	教育部	
(15:00～15:20) 休憩				
15:20～		（事務事業評価打合せ）	—	

令和2年9月23日（水） 日程

予定時間	内容	理事者	備考
10:00～	【事務事業評価】 ・移住・定住促進経費 (移住促進施設事業経費)	市長公室	
11:00～	【事務事業評価】 ・セーフコミュニティ推進事業経費	総務部	
昼休憩			
13:00～	【事務事業評価】 ・生涯学習推進経費	生涯学習部	
14:00～	【事務事業評価】 ・文化振興経費 (かめおか霧の芸術祭に係る経費)	生涯学習部	
(15:00～15:20) 休憩			
15:20～	分科会討論・採決	—	

令和2年9月24日（木） 日程

予定時間	内容	理事者	備考
10:00～	分科会 （委員長報告確認）	—	
上記終了後	全体会 （分科会委員長報告、事務事業評価結果等）	—	
上記終了後	会派会議	—	
13:00～	全体会 （討論、採決）	—	